

メーカー	Leica	機種名	TS16
------	-------	-----	------

観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）	接続方法
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」	無線ハンドル

【観測条件】

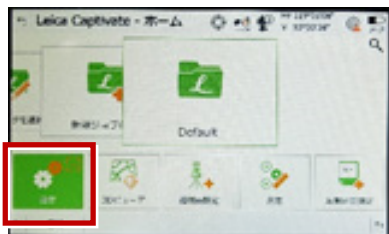
- ・Leica社製の無線ハンドルRH16が必要
- ・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能

TREND-FIELDの観測条件設定



メーカー	Leica	機種名	TS16
観測方法	TREND-FIELDの設定（通信条件）		接続方法
1人、2人 ②	メーカー：「Leica」 動作設定：「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」 「測定GeoCOM」		無線ハンドル
【観測条件】 ・Leica社製の無線ハンドルRH16が必要 ・「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング（連続）が可能			

1 [設定] を選択します。

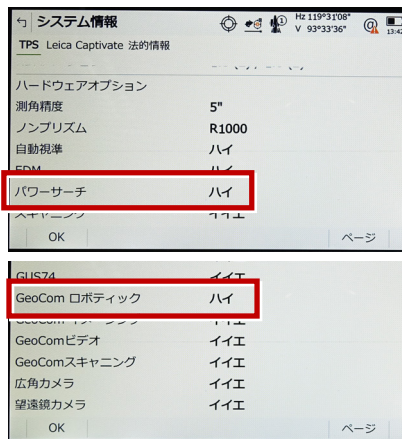


2 [システム情報] を選択します。



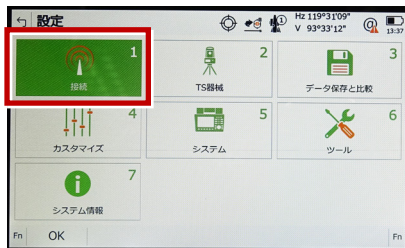
3 システム情報が表示されますので、以下の確認を行います。

- ・パワーサーチが「ハイ」、GeoCom□ボティックが「ハイ」「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の3つが使用可能
 - ・パワーサーチが「イエ」、GeoCom□ボティックが「ハイ」「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の2つが使用可能
 - ・パワーサーチが「イエ」、GeoCom□ボティックが「イエ」「測定GeoCOM」のみ使用可能
- 戻るでメイン画面に戻ります。

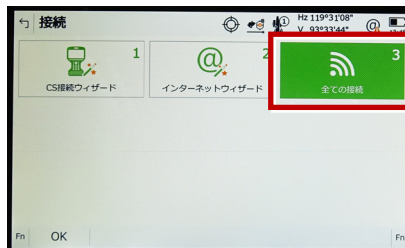


▼ 次頁へ

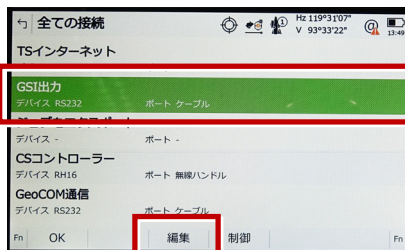
4 [接続] を選択します。



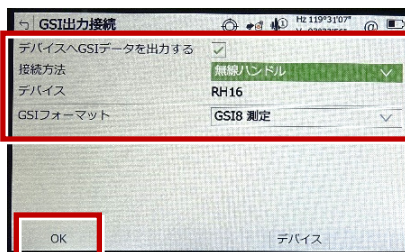
5 [全ての接続] を選択します。



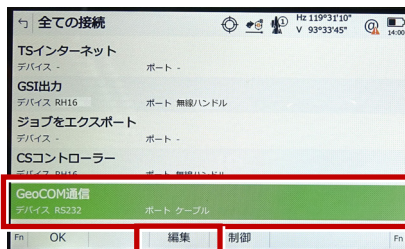
6 「GSI出力」 [編集] (F3) を選択します。



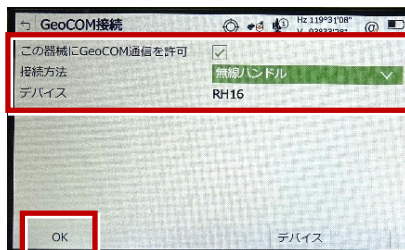
7 次のようにして [OK] を選択します。
接続方法：「無線ハンドル」
GSIフォーマット：「GSI8測定」



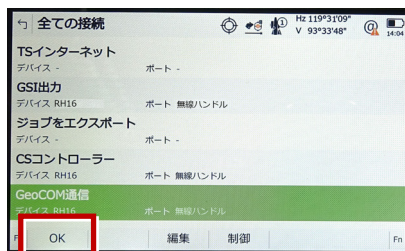
8 「GeoCOM通信」 [編集] (F3) を選択します。



9 次のようにして [OK] を選択します。
接続方法：「無線ハンドル」



10 [OK] (F1) を選択します。
(ホーム画面に戻ります。)



▼ 次頁へ

11 [測定] を選択します。



12 測定画面が表示されます。この状態で TREND-FIELDと接続して観測を行います。

